

使用済燃料再処理・廃炉推進機構 第74回運営委員会 議事概要

- 1 開催日時 2024 年 7 月 16 日（火）13:30～16:00
- 2 開催場所 使用済燃料再処理・廃炉推進機構 会議室
- 3 出席委員 近藤駿介（委員長）、山口彰（委員長代理）、秋池玲子、井口哲夫、
小澤俊朗、織朱實、齊藤拓巳
出席理事 佐藤敏秀（理事長）、増田博武（副理事長）、板垣雄士、出光一哉、
胡居宏明、河合雅彦、平畠暁、水田仁

4 議事の経過及び結果

（１）運営委員会の成立状況の確認

本日の運営委員会の出席者は15名であった。定款第11条第1項に定める運営委員会の成立要件である総数の過半数が出席しているので、本運営委員会が成立したことを確認した。

（２）議案審議及び自由討議

【報告事項】

a. 主な業務の執行状況について

理事長及び副理事長から、主な業務の執行状況について報告を受けた。

<添付資料>

「主な業務の執行状況」

委員から、管理者がグローブボックス内の状況を把握していることを含めて、日本原燃のリスク管理活動を含む品質保証活動には改善の余地があるのではないかと、また、再処理施設等のしゅん工に向けての取り組みの進捗は順調とは言えないのではないかとコメントがあった。

理事長から、前者については対話の機会に委員会の意見を伝えること、後者に関しては、これまで電気事業者は日本原燃の取り組みの改善にむけて各社の経験を活かすべくオールジャパン体制で取り組んできており、今後とも課題の分析や取り組みの改善に向けて日本原燃と一体となって取り組んでいく旨の説明があった。

b. 再処理事業等に関する実績確認について

事務局から、2023 年度の再処理事業等の費用支出等に関する実績確認結果について報告を受け、自由討議を行った。

委員から、日本原燃による予算執行管理が適切に実施されていることが確認できる。なお、機構は引き続きしっかり対話を続けていくべきとのコメントがあった。

c. その他

事務局から、廃炉拠出金及び廃炉長期収支、廃炉推進勘定 2024 事業年度余裕金運用計画（案）に関する検討状況について報告を受け、自由討議を行った。本日の議論を踏まえ、引き続き事務局において検討を進めることとした。

（３）その他

委員長は、議事概要に記名押印する者として、委員長の他、山口委員長代理及び佐藤理事長の3名を指名したい旨を提案したところ、全員異議なく賛成した。

本運営委員会の議事の経過概要及びその結果を明確にするため本議事概要を作成し、前記3名は次のとおり記名押印する。

使用済燃料再処理・廃炉推進機構
運営委員会

委員長	近藤 駿介	印
委員長代理	山口 彰	印
理事長	佐藤 敏秀	印
		以 上